

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	基底細胞癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Staged operations for basal cell carcinoma of the face	
	論文の日本語タイトル	顔面基底細胞癌に対する段階的手術	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	BCCCCQ8-8	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID	11010777	
	医中誌 ID		
	雑誌名	British Journal of Oral and Maxillofacial Surgery	
	雑誌 ID		
	巻	38	
	号	5	
	ページ	477-479	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2000	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Niederhagen B	Department of Maxillofacial Surgery, University of Bonn
	その他著者 1	Lindern JJ	
	その他著者 2	Berge S	
	その他著者 3	Appel T	
	その他著者 4	Reich R	
	その他著者 5	Kruger E	
	その他著者 6		
	その他著者 7		

一次研究の 8項目	目的	基底細胞癌に対する段階的手術の有用性を検討する	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究	
	セッティング	ドイツの大学病院	
	対象者	顔面基底細胞癌 211 例、279 病巣（初発 191、再発 88）	
	対象者情報（国籍）	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（性別）	1.男性 2.女性 3.男女区別せず （ 3 ）	
	対象者情報（年齢）	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず （ 22 ）	
	介入（要因曝露）	1－2mm マージンで外科的切除、2－3 日で断端確認後に再建	
	エンドポイント（アウトカム）	エンドポイント	区分
	1	再発	1.主要 2.副次 3.その他（ 1 ）
	2		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	3		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	4		1.主要 2.副次 3.その他（ ）
	主な結果	平均観察期間 5 年（1～11 年）で 7 例（3%）が再発。	
レビューワー コメント	結論	長期治癒率 97%を得られた点では有用。	
	備考		
	レビューワー氏名	竹之内辰也	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ⅠⅤ） 対象とした 279 病巣中 88 は再発例であり、組織型別でも斑状強皮症型が 23 例とハイリスク症例を比較的多く含んでいる。その中での再発率 3%は良好な成績といえる。	